

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

梅雨の合間に (悦)

事前の天気予報は、雨のマークが付いたり消えたり。スタッフ泣かせの時期です。それでも、当日は蒸し暑いのが難点でしたが、晴れ間も見え森の中で自然を楽しむことができました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をしながらの実施です。



今日のコースは、横河口から東コースを登り、池で解散です。

ピカピカなおオムラサキの一群 (瀧2)

標高差 50mにしては急な坂もあり、ちょっと足が疲れましたが、「おオムラサキ」の美しさに魅せられました

ハッピーハッピー (三)

帰りの 駐車場で念願のおオムラサキを見ることができました ハッピーハッピーでした。本当に嬉しかったです。今もまだ興奮冷め癒えずです。皆さんも見られて良かったです。



生活に良いアクセント (池)

いつもながら程よい運動になり、雨具の出番もなく幸い！！
加えておオムラサキの群れを見たのは初めてでラッキーでした。
コロナと梅雨でこもり勝ちな生活に、良いアクセントになりました。

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。

《取扱所》 茅野市尖石縄文考古館
茅野市北山 カフェ 午後の森

《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

今日観察した花 (悦)

- 🌸 サワギク 🌼 キツネノボタン 🌻 ニガナ
- 🌺 ホオズキ 🌸 ヌスビトハギ 🌸 オニルリソウ
- 🌺 ヤマハギ 🌸 セイヨウウツボグサ



イケマ



ウメバチガサソウ



オニルリソウ



キツネノボタン

今日観察した動物 (吉)

蝶:②109~118

- オオムラサキ ●コムラサキ
- イチモンジチョウ
- クモガタヒョウモン
- ミドリヒョウモン
- ムラサキシジミ

蛾:②119、120

- シロシタホタルガ

トンボ:②127、128

- シオカラトンボ ●ノシメトンボ

セミ:②129

- エゾゼミ

その他

- ヨツシハナカミキリ
- ゴマダラカミキリ
- キマフリ ●ナミテントウ
- マメコガネ
- ヒメギス ●ヒメツノカメムシ

両性類

- アマガエル

獣糞に集まる虫たち (矢) 種同定は「昆虫探検図 1600」による。

森の掃除屋さん=獣糞や動物遺骸を分解・消費する森に無くてならぬ存在。

<p>おオムラサキ (タテハチョウ科) 日本の国蝶で鳥さえも追い払う占有行動をとる大型蝶。</p>		<p>ニクバエの一種 (ニクバエ科) 胸部に3本の黒色条がある。類似種が多い。</p>
<p>キンバエの一種 (クロバエ科) 金緑色に輝き複眼は暗赤色。類似種が多い。</p>		<p>カバイロヒラタシデムシ (シデムシ科) 前胸は赤褐色でシワ状の突起あり。動物の死骸などに集まる。</p>

昆虫の魅力 (そ)

●マメコガネの羽根の輝きに魅せられました。昨日来の雨なのか朝露なのかで濡れている羽根が陽にあたってますます色々な輝きをして綺麗でした。タマムシではないけど、飛鳥時代の玉虫の厨子を思い浮かべさせられるような。でも、農作物や植物を食い荒らす害虫のようですが・・・先が三つ手の触角が写せなかったのが残念です。



●マイマイガの毛虫 (幼虫)、細長く、これも色鮮やかに光っていました。光って目立ってしまうと襲われ易いのでは、と思うのですが、逆に目をくらましてしまうのでしょうか？



抜け殻の主は誰？ (悦)



上:エゾハルゼミ 下:エゾゼミ

池は蝶の社交場？ (口)

みなさんが横河口に降りて行った後、蝶の社交場になりました。コムラサキ、ミドリヒョウモンなど。虫媒花のイヌザンショウは今は花盛り、それはそれは沢山のヒョウモンチョウ群れていました。



コムラサキ

解散後の散策で 発見 (悦)



豪華な食材！
②59でタマゴタケの見分け方を確認。お勧めはバターで炒める。キノコは採取可能。



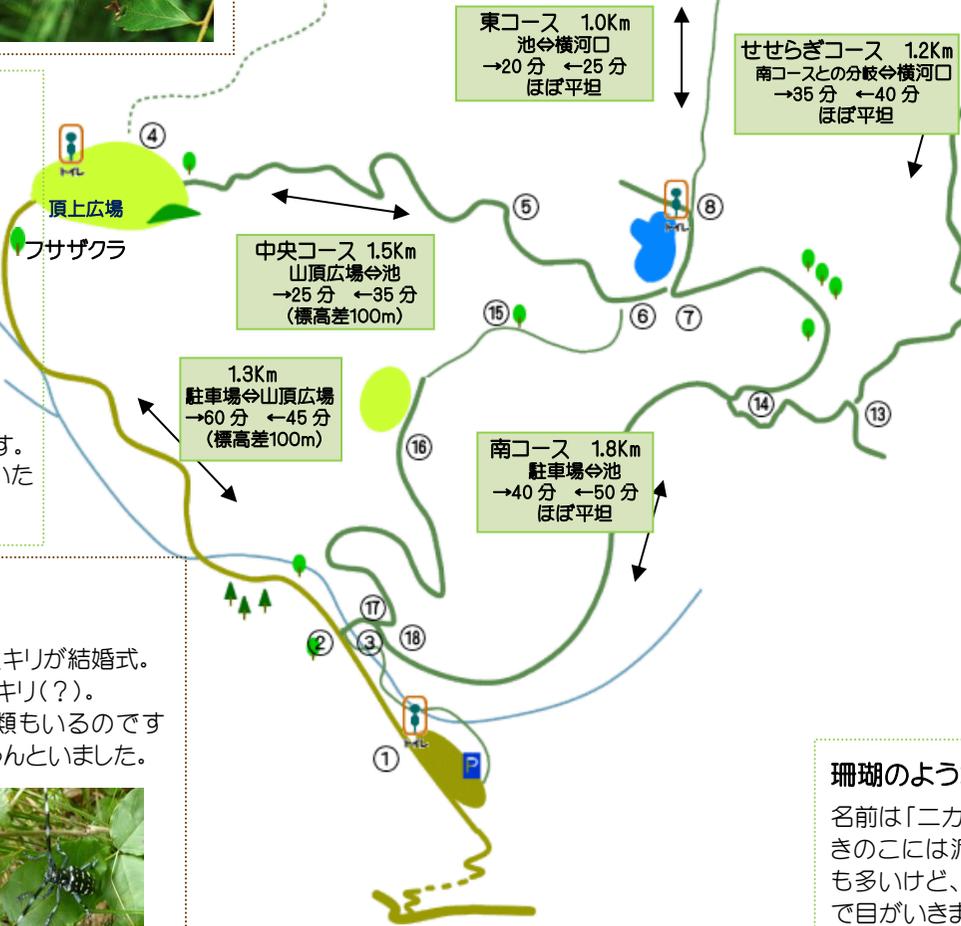
うまカー！ (吉)
皆さん、ありがとうございます。バター焼き美味しかったです。

カミキリムシ3種類 (SU)

今回はどういうわけか、昆虫に目が向きました。イケマの可愛い花の上で、ヨツスジハナカミキリが結婚式。すぐ近くには、祝福に訪れたのか、ルリハナカミキリ(?)。カミキリムシには樹木だけでなく花も好む種類もいるのですね。そして、よく見かけるゴマダラカミキリもちゃんといきました。



夏 (7月)



東コース 1.0Km
池⇨横河口
→20分 ←25分
ほぼ平坦

せせらぎコース 1.2Km
南コースとの分岐⇨横河口
→35分 ←40分
ほぼ平坦

中央コース 1.5Km
山頂広場⇨池
→25分 ←35分
(標高差100m)

1.3Km
駐車場⇨山頂広場
→60分 ←45分
(標高差100m)

南コース 1.8Km
駐車場⇨池
→40分 ←50分
ほぼ平坦

色々 (黒)

●クスの繭、中にごろりとした芋虫が見え、まだむにゅむにゅしているような様子、ぞっとしながらも見入ってしまいました。



●白樺の種。地面にばらばらと落ちていたのは、まるで天使が羽を広げているような形。すぐそばに落ちていた緑色の実のようなもの、これがシラカバの実。こんなに量産してどうするのかと思うほどの数。初めて確認できて感動。



●黒イチゴの実。先に帰った人たちには気の毒でしたが、黒く熟した実はほんとおいしかった。これは二重丸の味。今回はお腹の調子がイマイチ。用心して一つ二つにしておきました。



珊瑚のようなきのこ (西)

名前は「ニカワホウキタケ」きのこには派手で目立つやつも多いけど、このきのこも一瞬で目がいきました。

